



季節の花便り

二十四節気の花飾り

小寒 大寒

季節は冬本番を迎える月。一年を二十四の季節に分け、四季の移り変わりを折り込んだ二十四節気。1月は「小寒」と「大寒」です。季節の移ろいととも暮らしの中に花のある風景を取り入れてみてはいかがでしょうか。

小寒

「寒の入り」を迎え、更に寒さが厳しくなる頃」

大寒

「一年でいちばん寒さが厳しくなる頃」

ブーケ ¥5,500 (税込)



使用花材
(ヒヤシンス、ランタンキュラス、ユーカリ、スイートピー、ゼラニウムなど)

アレンジメント ¥5,500 (税込)



使用花材
(スイートピー、シンビジウム、オンシジウム、ユーカリなど)

新しい年を迎え、心新たに動き出す頃。年明け新春を飾るこの時期は「ヒヤシンス」がおおすすめです。甘い香りと瑞々しい新緑の香りのする球根植物。冷たい空気に温かな陽射しが合わさった、よく晴れた冬の朝のようなイメージが浮かびます。カラーバリエーションはブルー系、ピンク系、ホワイト。球根植物の力強い生命の息吹を感じることができます。

この時期は「スイートピー」がおすすめ。甘い香りとフリルのような可憐なフォルムが魅力的な花です。1月21日はスイートピーの日。3種類の花弁が左右対称に1, 2, 1枚から成り立っていることから、スイートピーはこの時期が最も香り豊かである点もおすすめのポイント。カラーバリエーションは豊富で年々美しい品種が増えています。

ヒヤシンスは香りが良いので一輪飾ると部屋がほんのり春の香りになります。新春のご挨拶ギフトにもおすすめです。スイートピーは賢沢に束で生けてみてはいかがでしょうか。お好みの色を組み合わせてふわっと生けるとスイートピーの魅力が存分に堪能することができます。今月は早春の花たちとともに新たな年の幕開けを彩ってみてはいかがでしょうか。

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 繁 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'24 1

名古屋園芸

冬は室内で



LAELIOCATTELEYA JACQUINETTA

「蘭花譜」より一紙 池田瑞月画 昭和21年 加賀正太郎編刊
京都南部の山崎の地で第二次世界大戦以前から加賀家個人の趣味園芸として洋蘭栽培がなされ、この蘭園で咲かせた蘭類を主として、木版画 一部コロタイプや写真版で作品集として発表されたものである。

information

椿コレクション

名古屋園芸のツバキはスタッフが産地に赴き直接仕入れてくるので、株にかかるストレスの少ない輸送ができるためとても鮮度の良い状態で店頭に並びます。

この時期オススメしたいのが「三河ツバキ」と呼ばれる種類のツバキです。従来のツバキは2~3月に開花するのが一般的ですが三河ツバキは12~1月に花を咲かせる早咲きタイプで、早春の時期から一足早くツバキの花を楽しむ事が出来ますよ。

3月末頃まで色々なツバキが入荷致します。品種によって異なる花姿をぜひお楽しみください。



白花助

年末年始営業時間のお知らせ

12月31日	10:00 ~ 18:00
1月1日~3日	10:00 ~ 16:00
1月4日より	10:00 ~ 19:00

花の博物館

第336回

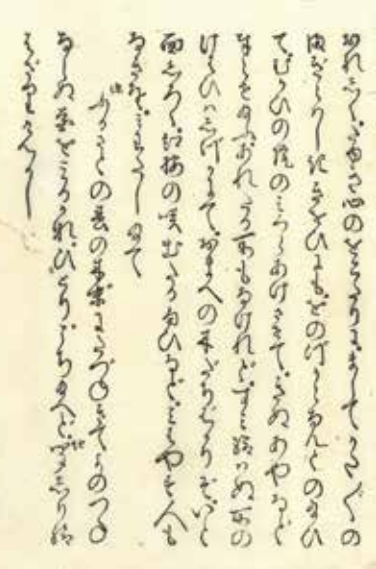
源氏物語

初音

五四冊の内一冊

紫式部 永正元年権僧正写本
慶安三年(一六五〇) 品山春正跋文刊
小笠原左衛門尉亮軒

源氏物語 初音 廿三



この書物は以前本紙においての巻「桐壺」をご紹介した。令和6年のNHK大河ドラマ「源氏物語」に基づく大河ドラマ「光る君へ」が放送されます。時節柄23巻、初音の巻を紹介する。当書は全巻絵入り本として一巻に2~4図の挿入があり、絵入り版本としては最も古い版といえよう。ただし、絵師の名は見当たらない。絵は古風な吹き抜け屋台画で、見ていて楽しい本である。全文を紹介したいが紙面に限りがあり、本巻に記載ある和歌を抄出する。

源氏 うす水 とけぬる池の かがみには
世にもくもりなき かげぞならべる
紫 くもりなき 池の鏡に 万代を
すむべきかげぞ するしみける
明石 年月を 松にひかれて ふる人に
けふ鶯の 初音きかせよ
姫路 引別れ 年はふれども 鶯の
すだちし松の ねをわすれぬや
明石 めづらしや 花のねぐらに 木づたひて
たにふるすを とへる鶯
源氏 ふるさとの 春の木末に たづねきて
よのつねならぬ 花を見るかな

このように源氏物語は和歌物語でもある。